

巻頭特集

米沢栄養大学& 米沢女子短期大学

映えカフェ
オープンプロジェクト

“人々が集える場所を”と、米沢栄養大学(以下/栄養大)と米沢女子短期大学(以下/短大)の学生たちが取り組んでいる『映えカフェオープンプロジェクト』。

貴重なキャンパスライフをより充実させるため、「何かやってみよう!」「楽しいことを探したい!」という思いを持った学生たちが集まって、自由な発想のもと活動しています。その様子を取材しようと大学を訪ねました。



外の世界を知ろう

集まってくれたのは栄養大と短大の学生たち。学科も学年も異なる『映えカフェオープンプロジェクト』(以下プロジェクト)のメンバーです。立ち上げたのは1年前。キャンパスから市街地まで距離が遠く、大学と家の往復になりがちなキャンパスライフをもっと充実させるために

自分たちでできることはないか。そんな思いからプロジェクトがスタート。そこで考えたのが、ふらっと集えるコミュニティカフェを自分たちの手で作り出すこと。場所の候補に挙

がったのは、キャンパスから比較的アクセスの良い米沢駅前。そこで商店街の代表や自治体にも呼び掛け、米沢駅前を一緒に散策するところから始めました。「昨年は、美術館カフェや『英会話カフェ』などを考えて、地域の方たちとも関わりながら、

それぞれに活動していました」と参加2年目の鈴木さくらさんが教えてくれました。

カフェといってもただ飲食する場所と限定せず、自分たちが興味のあることをコンセプトとし、そこにカフェを掛け合わせて活動しているのもこのプロジェクトの特徴です。固定の活動拠点がなかったため、昨年は米沢100人女子会学園祭、米沢駅前イルミネーション「ひかりの散歩道」点灯式といったイベントに参加し、

自分たちが考えたオリジナルスイーツやドリンクを提供。その他、地元農家さんを尋ね地元食材の勉強をしたり、地域の方との意見交換やフィールドワークを通して米沢について学んだり、またある時は東京都内の短期大学の学生と交流をするなど、活動の場を広げてきました。

自分たちの好きをカタチに

メンバーも新たに2年目となる今年は、「常設カフェ」、「英会話カ



フェ」、「山形おやき」、「ハーブガーデン」など複数のコンセプトで活動しています。昨年はなかった「常設カフェ」のテーマは、カフェを形にするためのプランニング。カフェの経営者に話を聞きに行き、創業のヒントをもらったり、メニューを考えながら具体的に案を落とし込んでいきます。「内装や運営の仕方など、私たちがだけでは進められないことがあります

す。専門の方にアドバイスをいただきながら学んでいくつもりです」とにつこり話すのは、

栄養大3年 倉持 琳央さん



栄養大1年 西田 朋美さん



昨年からバージョンアップした『英会話カフェ』は、市内在住の外国人と大学生との交流イベントを企画。取材に伺った日は、翌日開催の交流イベントに向けて最終確認を行っている最中でした。今回は「常設カフェ」の倉持さんが考案する世界7カ国の料理と、バーテンダーがつくる本格派のノンアルコールカクテルを楽しむ内容とあって盛り上がるかと間違いなし。隙間時間を見つけては、BINGOゲームの用意をしたり、進行状況の確認をしたり準備に余念がありません。

“山形おやき”では、おやきを米沢の新作物にしようと取り組む『山形おやき089堂』の協力のもと商品開発を行っています。「どんな食材を入れたらいいの、色々試しているところですよ」と語る西田朋美さん。米沢らしい食材を使ったらいいの、新食感にしたらいいの、ターゲット



(写真上)米沢駅前商店街の喫茶店やパン屋さんへのフィールドワーク。あたたかく出迎えてくれる店・人に、学生たちもここにこ (写真下)里山ソムリエの黒田三佳さんと交流し、イベントの助言などをいただいたそう

の新作物にしようと取り組む『山形おやき089堂』の協力のもと商品開発を行っています。「どんな食材を入れたらいいの、色々試しているところですよ」と語る西田朋美さん。米沢らしい食材を使ったらいいの、新食感にしたらいいの、ターゲット

“山形おやき”では、おやきを米沢の新作物にしようと取り組む『山形おやき089堂』の協力のもと商品開発を行っています。「どんな食材を入れたらいいの、色々試しているところですよ」と語る西田朋美さん。米沢らしい食材を使ったらいいの、新食感にしたらいいの、ターゲット

米沢駅前商店街振興組合理事長 樋口千昭さん



米沢市は学園都市です。学生が動いてくれることで街に賑わいができます。昨年話をいただいて、まず始めたのが商店街を知ってもらうこと。1日の駅の乗降客数やどんなお店があるのかなどを説明しながら一緒に歩き、可能性を探っていきました。また、駅前でのイルミネーション点灯式の際、学生たちに関わってもらった販売ブースやコワーキングスペースの飾り付けがとてもかわいらしくて、私たちおじさんには考えつかないことばかり。学生たちには期待しかありません。協力は惜しまないので、商店街を自由に活用してください。活動するうえで困り事があれば相談してほしいです。



短大2年 鈴木さくらさん

カフェのメニュー開発・調理、その改良も日々進行中!生地から作ったベグルサンドや、味にも見た目にもこだわったカップケーキ、世界各国の料理...お客様の胃袋をしっかりと掴んだよう



オープンをおたのしみに~!

